

情報学の展開

京都大学グローバルCOEシンポジウム

と人材養成

開催概要

情報通信技術(ICT)の進展により、社会基盤としての情報システムが必要不可欠になる一方、人間・機械(情報機器やロボット)のインターフェイスのあり方、信頼性の乏しい知識にもとづく行動の危険性、社会情報システムの脆弱性など、多くの技術的・社会的課題も表面化してきています。また、これにとめない、コンピュータサイエンスという学問分野の在り方や、この分野における人材養成に求められるものも変化してきています。

京都大学グローバルCOEプログラム「知識循環社会のための情報学教育研究拠点」では、社会・コミュニティ・組織・個人の間で、知識が滞りなく循環する社会の形成を促す情報科学技術の研究、このための情報学の新たな学問分野の開拓、および、当該分野での人材養成を推進しています。

本シンポジウムでは、本グローバルCOEプログラムが目指すもの、および、これまでの人材養成の成果を紹介するとともに、情報学の新しい展開として米国カリフォルニア大学情報スクールの研究科長を、産学連携推進と人材育成に関して中国清華大学計算機科学技術学科長、フ라운ホファー日本代表をお招きして、今後の情報学の展開と人材育成について講演・討論を予定しております。

プログラム

- 12:30** 受付開始
- 13:00** 開会 総合司会：西田 豊明 (京都大学情報学研究科教授)
- 13:00** 「京都大学 GCOE プログラムが目指すもの」
田中 克己 (拠点リーダー、京都大学情報学研究科教授)
- 13:30** 招待講演「情報スクール：情報学の新しい展開(仮題)」
AnnaLee Saxenian 教授 (UC Berkeley, iSchool Dean)
- 14:30~14:50** 休憩
- 14:50** 討論「産学連携推進と人材育成—ドイツ、中国の取り組みと日本の現状」
石田 亨 (京都大学情報学研究科教授)
Sun Maosong 教授 (清華大学, Chair of Dept. of Computer Science and Technology)
Lorenz Granrath 博士 (フ라운ホファー日本代表)
- 16:20** 「京都大学 GCOE プログラムにおける人材養成」
中村 佳正 (拠点サブリーダー、京都大学情報学研究科教授)
- 16:50** 閉会

同時通訳
あり



● Toyooki Nishida



● Katsumi Tanaka



● AnnaLee Saxenian



● Toru Ishida



● Sun Maosong



● Lorenz Granrath



● Yoshimasa Nakamura

日時

平成21年 2月 27日 (金) 13:00~17:00

会場

東京ステーションコンファレンス (サピアタワー6階602室)

JR東京駅 新幹線専用改札口(日本橋)より徒歩1分、八重洲北口改札口より徒歩2分 <http://www.tstc.jp/access>

問合せ先 gcoe-office@dl.kuis.kyoto-u.ac.jp 申込先 <http://www.dl.kuis.kyoto-u.ac.jp/gcoe/event/54/>

主催

京都大学グローバル COE プログラム「知識循環社会のための情報学教育研究拠点」

<http://www.i.kyoto-u.ac.jp/gcoe/>



Global COE
知識循環社会のための情報学教育研究拠点
Kyoto University